



2020年12月11日

各位

会社名 株式会社メディア工房
代表者名 代表取締役社長 長沢 一男
(コード: 3815 マザーズ)
問合せ先 取締役 長沢 和宙
(TEL.: 03-5549-1804)

当社が開発するコミュニケーションプラットフォームの 開発状況等に関するお知らせ

2020年10月23日に当社ホームページ上に公表いたしました当社2020年8月期決算説明会資料に記載するコミュニケーションプラットフォーム(以下「本件プラットフォーム」といいます。)の開発状況等に関し、一部誤認を招く情報がインターネット上で見られることから、以下の通り開発の現状等をお知らせいたします。

記

1. コミュニケーションプラットフォームの開発状況(現状)等について

(1) β版の開放について

本件プラットフォームのβ版を、2020年11月26日より当社子会社である株式会社ミックススペース(以下「ミックススペース」といいます。)の一部お取引先様に限り、開放しております。当該β版の開放は最終テストを兼ねております。

(2) 第1フェーズ開発完了について

β版の開放以降、特段のシステム障害は確認されておりませんため、2020年12月16日に開発の完了を予定しております。

(3) 本件プラットフォームの開発目的について

当社の本件プラットフォーム開発の最終目的は、当社独自開発のリアルタイム実写立体動画撮影技術「SUPERTRACK」の活用を広げ、多くの方々に5G時代の新たな体験をより身近なものとしていただくことにあります。2020年12月16日に予定する第1フェーズの開発完了時においては、「SUPERTRACK」を活用した機能は搭載しておりませんが、段階的な追加開発を行い、最終フェーズにおいては当該機能を搭載する予定であります。なお、本件プラットフォーム上で展開されるサービスの運営は、当社、当社子会社に限らず様々な企業様となる想定であり、追加機能の開発においては、ご利用企業様のご意見を重視してまいります。

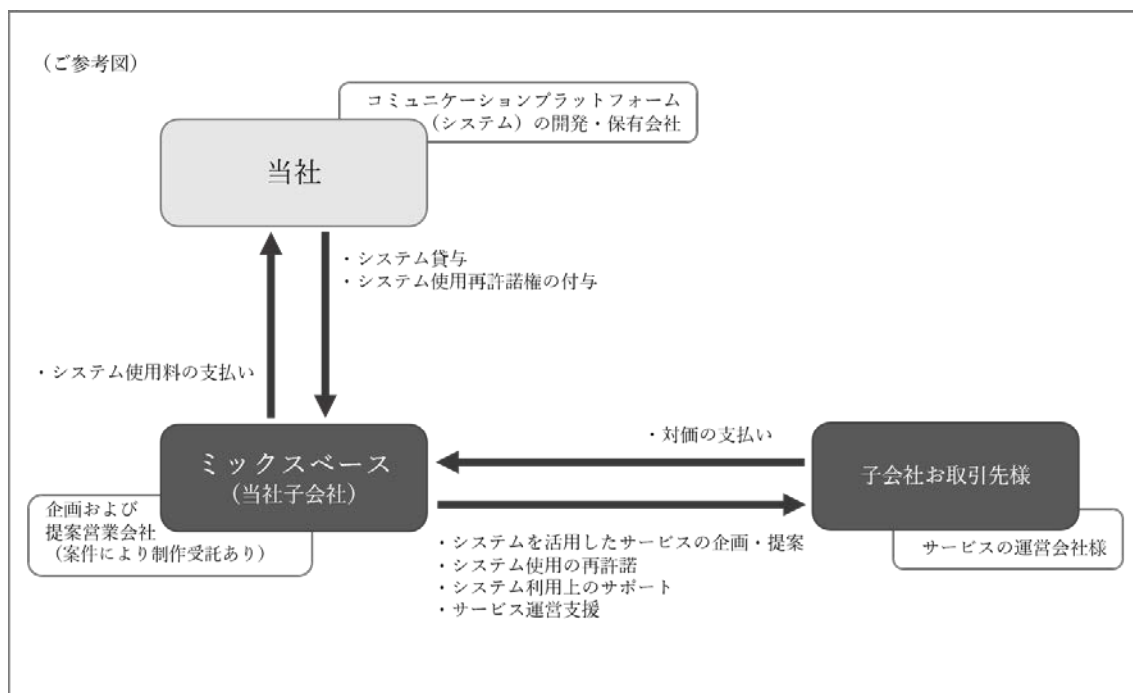
本件プラットフォームを含むXR事業の最新の情報については、当社Webサイトをご参照下さい。

<https://supertrack-mr.com/>

2. インターネット上におけるご意見等に関して

1. に記載の通り、当社では、本件プラットフォームのβ版を、2020年11月26日よりミックススペースの一部お取引先様に限り、開放しております。一部インターネット上においては、とあるコミュニケーショ

ンサービスを、当社が開発・保有する本件プラットフォームそのものとするご意見が見受けられますが、当該サービスは、ミックススペースのお取引先様のサービスであり、本件プラットフォーム又は当社が運営するサービスではありません。その関係については、以下のご参考図の通りです。



ミックススペースにおいては、お取引先様サービスの支援を通じて得た知見を今後の新規サービスの企画・提案に生かし、また、当社においては、直接的なお取引はないものの、ミックススペースを通じて、本件プラットフォームのご活用企業様より様々なご意見を頂戴し、本件プラットフォームの改修・追加機能の搭載を行うことで、より一層多くの方々に本件プラットフォームをご活用いただけるよう努めてまいります。

4. 当社連結業績への影響

本件における売上収益が、2020年10月9日付で開示いたしました「2020年8月期 決算短信」でお知らせした連結業績予想への影響については、現時点では軽微であると判断しております。今後、連結業績へ影響を及ぼすと判断される場合は速やかにお知らせいたします。

3. その他

当社及びミックススペースでは、本件プラットフォームの活用について、広く業務提携先を募集しております。

以上